

開港110周年

Shimizu Port News

—第44号—

平成21年5月29日発行

静岡県清水港管理局

「清水港第2回インポートバザール & 第10回フラワーショー」開催!!!

平成21年5月23日（土）・24日（日）の二日間に渡って、清水マリンターミナル・多目的ホールにおいて「第2回清水港インポートバザール&第10回清水港フラワーショー」が開催されました。

当日は地元清水区で栽培されているバラや洋花の展示・販売の他、フラワーアレンジメントやハンギングバスケット・コンテナガーデンの作品の展示、幼稚園児による「海の絵・港の絵」の展示のほか、輸入関連商品の展示・販売コーナーや輸入相談コーナーなどが設置され、多くの人で賑わいました。

清水港管理局についても清水港を紹介するブースを出展するとともに、巡視船「ひので」を使って清水港港内一周見学ツアーを開催しました。



関係者によるテープカット

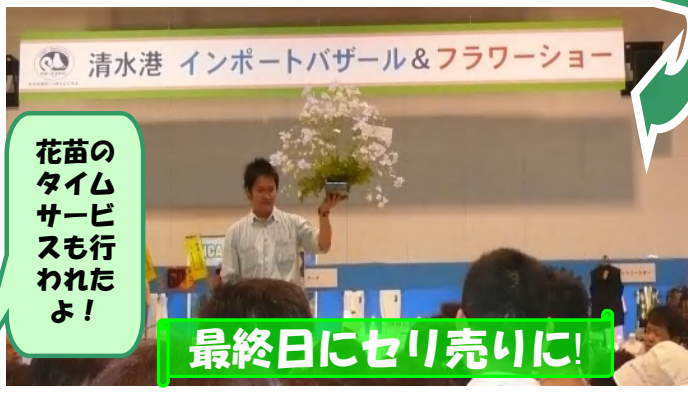


展示された花は...



幼稚園児による絵の展示も!

この他にも県内外の企業が輸入品の販売ブースを設けていたよ!



花苗のタイムサービスも行われたよ!

最終日にセリ売りに!

ガーベラやバラなど約60品種の花が展示されていたよ!



お仕事拝見!

～企画振興課 振興担当・高橋主任に密着～



この4月に清水港管理局企画振興課に異動してきました。担当業務は「清水港の賑わいづくり」に関することです。
「賑わいづくり」と一言言っても何をやっているのか皆さんには良く分からないと思います。今回はそんな私の仕事の一部を紹介します。



賑わいづくり担当の任務① ～清水港をPRせよ!～

まず何よりも清水港を知ってもらうことが、清水港に人を呼ぶことにつながります。

清水港を多くの人に知ってもらうため、港で行われるイベントには「清水港管理局」のブースを出し、清水港の宣伝に努めています。



5/23(土)・5/24(日)に行われた「インポートバザール&フラワーショー」にも、もちろん出展しました!!!

出展風景



「インポートバザール&フラワーショー」では一日に3回船上見学会を実施しました!

船内説明風景

賑わいづくり担当の任務② ～清水港を好きにさせよ!～

清水港を知って、好きになってもらうためには、ブースを出すだけでは足りません。

実際にその目で見て、広報誌等の文字では伝えきれない生の清水港を知ってもらうことが大切です。

清水港管理局では、イベントの際に巡視船「ひので」を利用した港内一周船上見学会等を実施し、普段見ることのできない清水港の港内の風景を特別に紹介しています。

清水港と言えば皆は「マグロ」を思い浮かべると思うけど、「マグロ」だけじゃないんだよ!
清水港はコンテナの取扱量も盛んで、外資コンテナの取扱量は**全国8位**なんだよ!!!



約1時間かけて、清水港を船上から紹介します♪
皆に清水港を知ってもらうために、賑わいづくり担当は、日々清水港について勉強しているんだよ!!!

次号紹介

特集: 「外国客船ハンセアティック清水港寄港」

～6/22(月)に清水港日の出埠頭に入港する外国客船「ハンセアティック」について紹介します～



☆みなさまからのご意見やお問い合わせはこちらまで☆
〒424-0922 静岡市清水区日の出町9-25 清水港管理局 企画振興課
TEL054-353-2203 FAX054-354-0380
e-mail : port@mail.wbs.ne.jp

